

## 【研修報告】

令和4年度 第2回 在宅医療・介護関係者研修会を開催しました

諫早市在宅医療・介護連携支援センターかけはしいさはや



# 『みんなで考えよう！在宅での看取り～非がんのケースをもとに～』

R4.6.27

『みんなで考えよう！在宅での看取り  
～非がんのケースをもとに～』  
(グループワーク研修)

皆さんと一緒に考えたい事

- ・ACPについて、それぞれの立場から、  
どんな支援ができますか？
- ・今諫早市で、在宅での看取りをするには、  
どんなことが必要だと思いますか？

令和4年6月27日(月)



19:30～21:00

ブレイクアウトルームを使ったグループワーク

今回は、諫早市在宅ケアサークルと共催で、症例をもとに、「ACPについて、それぞれの立場からどんな支援ができるか」「今諫早市で在宅看取りをするために必要なこと」を話し合う研修会を開催しました。

事前に1グループ6名程のグループを作り、ファシリテーター、記録・発表者などご協力いただき、7グループにわかれて、グループワークを行いました。

それぞれの専門職の立場から、ACPの取組や意見を交わし合った結果、共通して、「ご本人・ご家族の健康状態・意向は日々変わるため、その都度都度、確認していくことが大切ではないだろうか。」「話し合いは早め早めがいいのか?」「タイミングが難しい!」という意見が出ていました。

専門職・諫早市民の皆さんが、今よりももっとACPを知り、理解し、身近なこととして話し合えるよう、諫早市の「チーム力!」で取り組んでいけたらいいですね。

初のオンラインでのグループワークは画面越しとはいえ、お互いの顔を見ながら話し合える良さを、改めて感じる研修会となりました。

### 参加者の感想(一部抜粋)

- ・自事業所以外の職員と症例について話す機会が減った中、他事業所の色々な職種の方と話せたことで視点が広がったように感じます。始まるまでグループワーク1時間近くは長いと思っていたのですが、始まってみると、短く感じまだまだ色々な意見を聞きたいと思いました。良い機会だったと思います。
- ・今回、様々な職種の方の考え方が聞けて勉強になりました。今後、ACPをより意識して利用者、家族と会話をしていきたいと思います。先生から「チーム力」との話もあり、すごく心強いなと、感じました。
- ・皆さんのACPの考え方、とても参考になりました。職種によってとらえ方が様々だからこそ、患者さんにとってより良い方向が導かれるのだなと思いました。

# 令和4年度 第2回在宅医療・介護関係者研修会（オンライン）

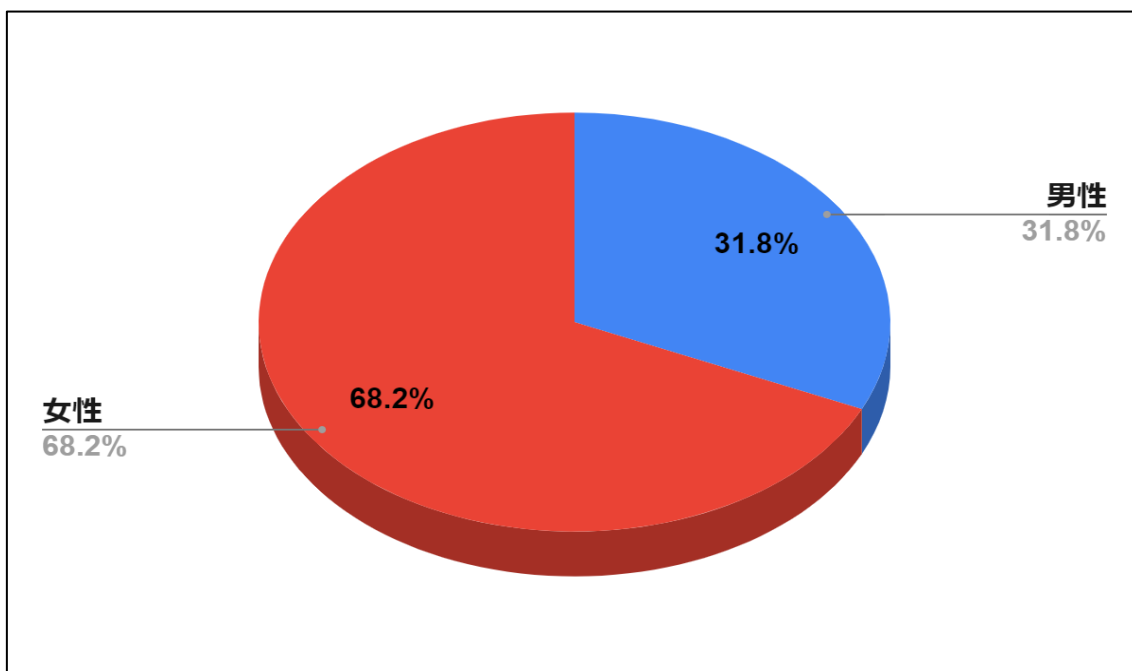
『みんなで考えよう！在宅での看取り～非がんのケースをもとに～』アンケート結果



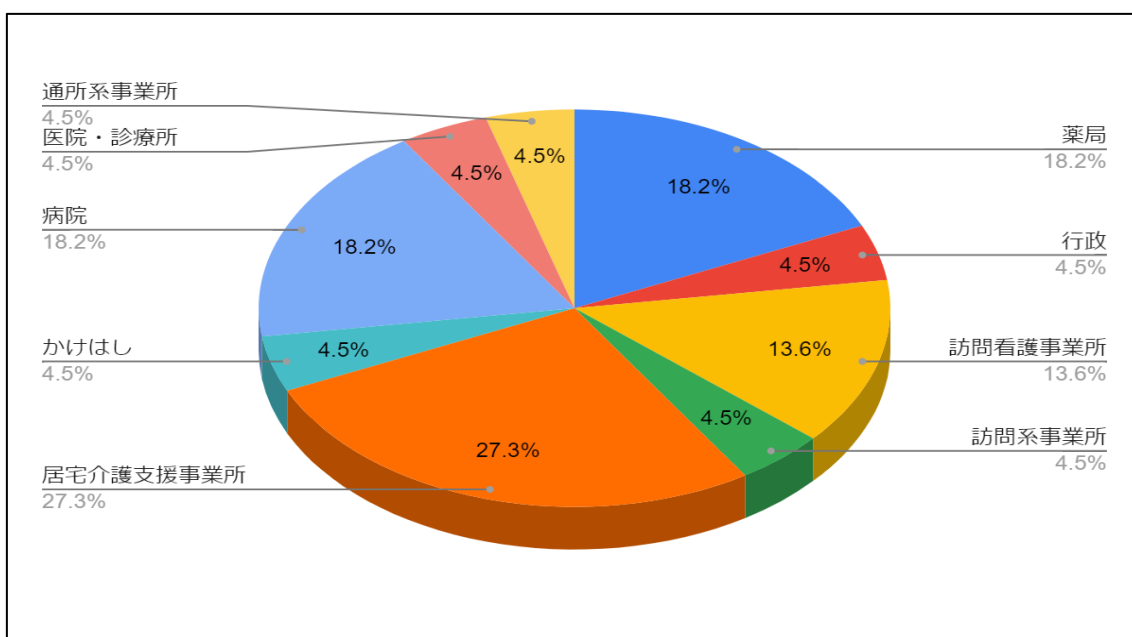
参加者 37名 回答者数：22名

(回収率 59%)

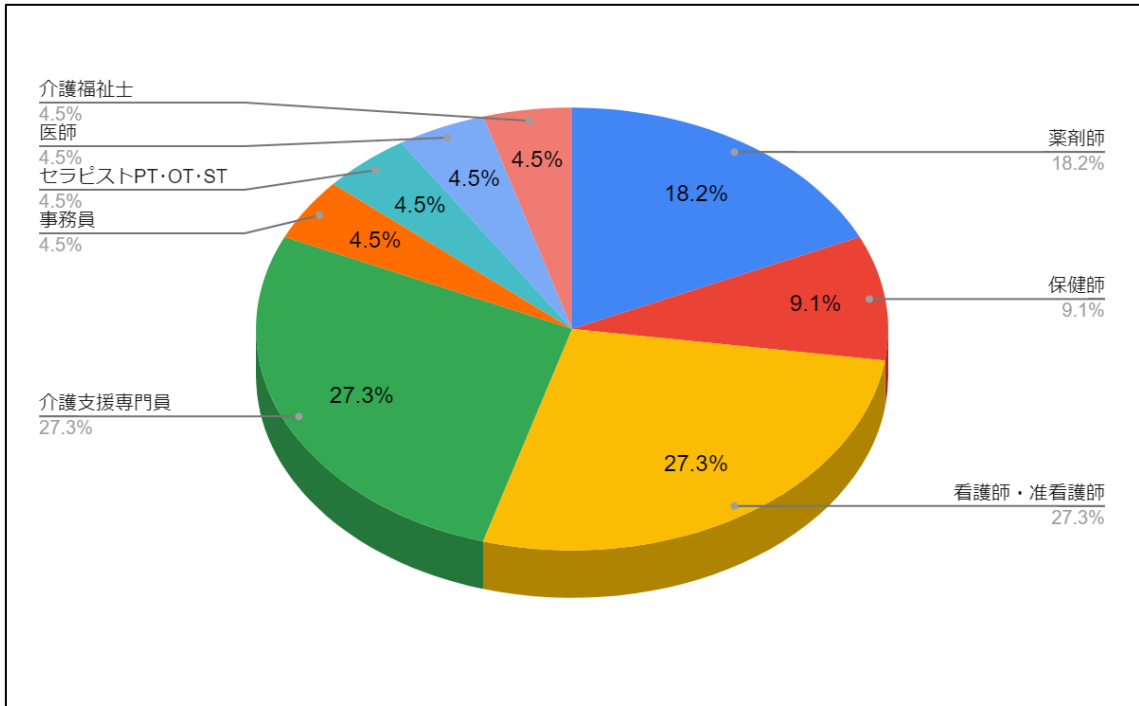
## 1. 性別（男性 7名/女性 15名）



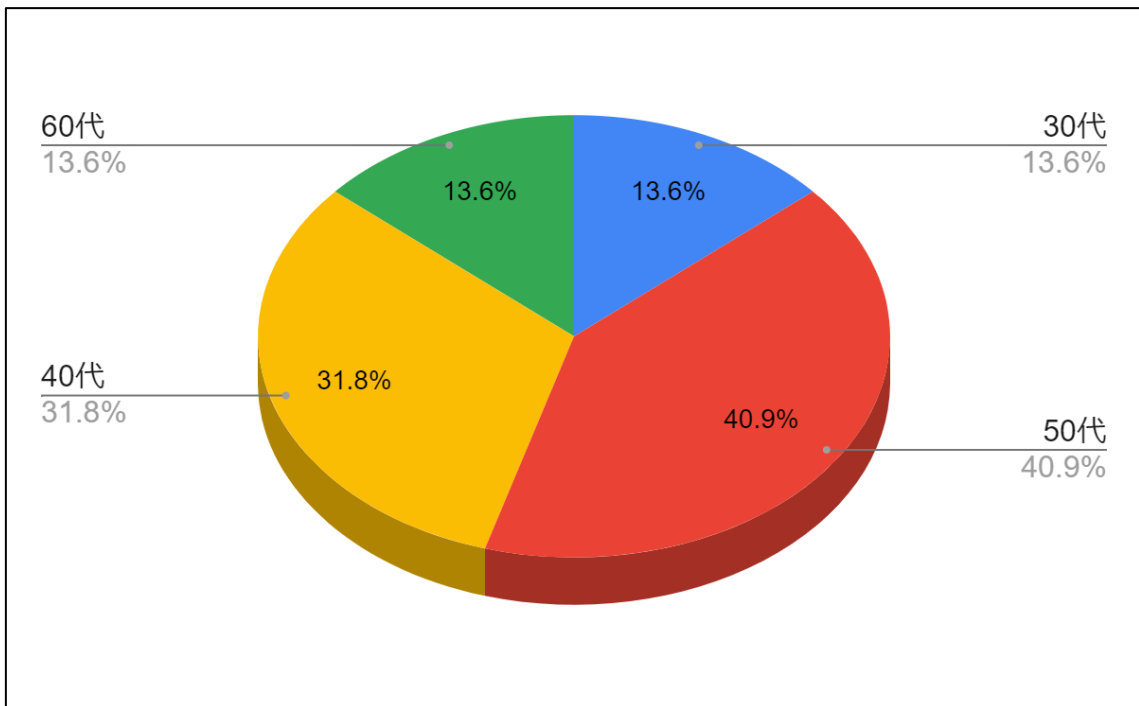
## 2. 所属



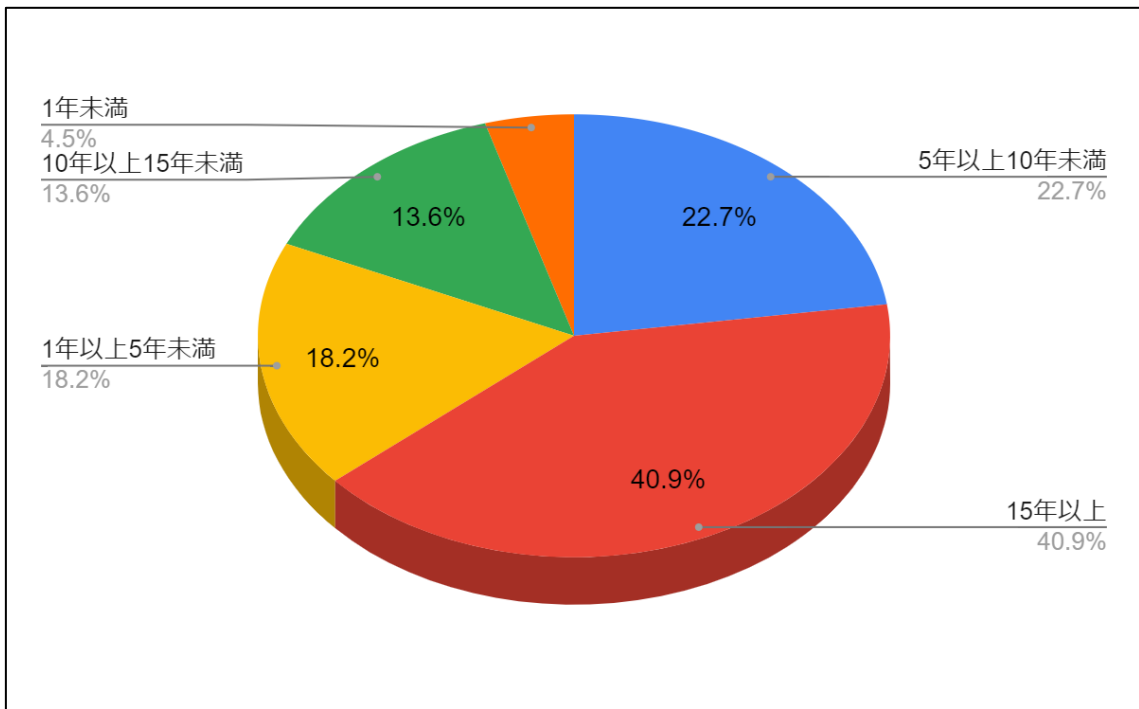
### 3. 職種



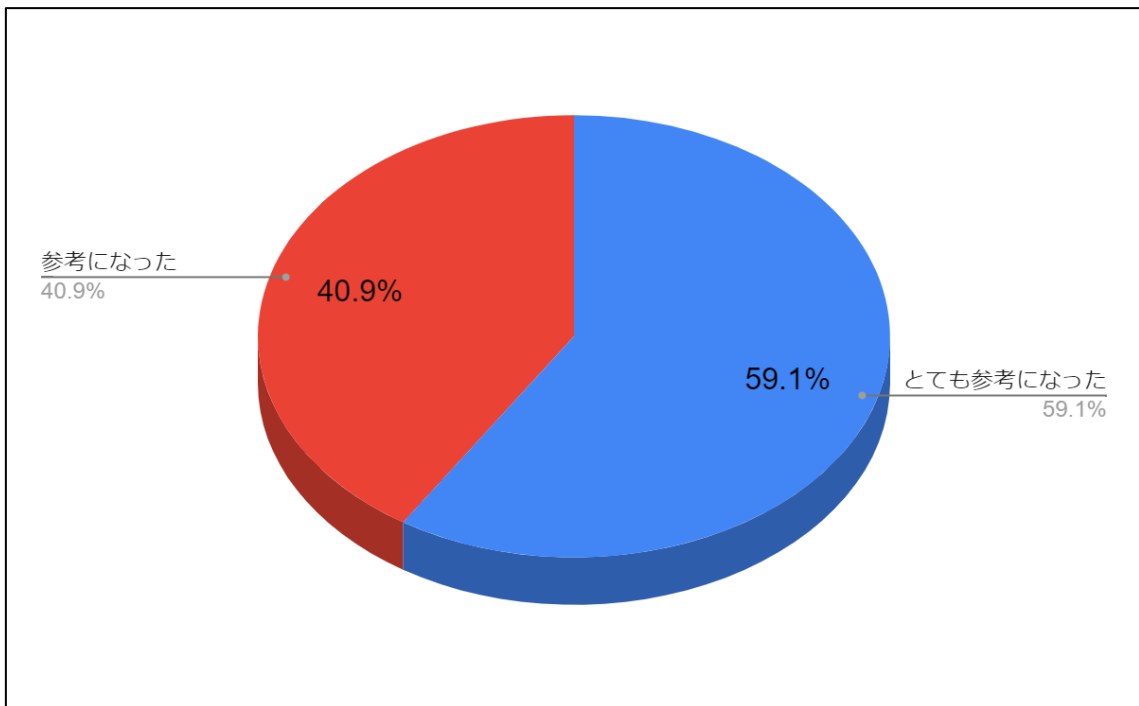
### 4. 年齢



## 5. 職場の経験年数



## 6. 本日の研修内容はいかがでしたか



## 7. 本日の研修の感想をご自由にお書きください。

- ・それぞれの職種、医師、看護師、薬剤師の立場の方の考えが聞けてとても勉強になりました。松尾先生がおっしゃっておられた、「医師が余命についても、年単位なのか、月なのか、週なのか数日単位なのかを家族に説明していくことが大切。医師との面談時にそのように聞くのもいいのでは」と言われた事、支援の中で実践していこうと思いました。今後は ACP について、早い時期から関わるように意識をもって取り組んでいきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・多職種でこのような研修を受けることがなかったため、色々な立場の方の意見を聞くことが出来て良かったと思います。
- ・看取りの支援に限らず、在宅での支援は常に選択の連続です。本人や家族の気持ちや想いを聞いているつもりですが、それが ACP という形になると緊張してしまいます。そんな時に主治医の先生や看護師さんからの病状などの説明があれば、それがきっかけになる事も多いです。まだまだハードルが高い ACP ですが、医療職だけでなく介護職や一般の方にも、身近に考えることができる様になればそれが実際の現場に活かせるようになると思いました。また、日々ケアマネとして自宅訪問を行っていますが、その都度の気持ちの確認やその人の様子の確認を意識して積み重ねる事が大事だと感じました。
- ・多職種での意見交換や情報共有ができ、とても参考になりました。また参加したいと思います。
- ・APC についての認識やどのように進めた方がよいか参考になりました。
- ・他の職種の方と関わる事があまりなく、仕事内容なども知る機会がなかったため、新しい知識も得られ、今後の仕事に活かせるようにしたいと思います。
- ・難しいテーマでしたが、他職種の方の考えを聞けて、とても参考になりました。グループワークは人数も少人数となり、発言がしやすかったです。
- ・コロナ禍で対面の研修会の開催ができない状況の中で、それぞれの職種の方とグループワークでき、意見が聞けて参考になりました。
- ・自事業所以外の職員と症例について話す機会が減った中、他事業所の色々な職種の方と話せたことで視点が広がったように感じます。始まるまでグループワーク1時間近くは長いと思っていたのですが、始まってみると、短く感じまだまだ色々な意見を聞きたいと思いました。良い機会だったと思います。ありがとうございました。
- ・グループワークよりかは全体で誰かが主導してみんなの意見を聞いていったほうが良かったかも。全体でリアルに討論したほうがいいのでは！

・ファシリテーターの皆様、お疲れさまでした。事例もいいですが、実際、それぞれの場面での具体的なところについて可能な範囲で知りたいと思いました。

・皆さんの ACP への考え方、とても参考になりました。職種によって捉え方が様々だからこそ、患者さんにとってより良い方向が導かれるのだなと思いました。

・専門職の皆さん、顔の見える関係作りの大切さを理解されていました。垣根を取り払うためには、お互いを理解することから始まると思います。楽しく頑張りましょう。

・グループワークでの研修は始めてだったのですが色々な職種の方達の話が聞けて勉強になりました。ありがとうございました。

・今回、様々な職種の方の考え方が聞けて勉強になりました。今後、ACP をより意識して利用者、家族と会話をしていきたいです。先生から「チーム力」との話もあり、すごく心強いなと感じました。ありがとうございました。

・グループワークで顔の見える研修が出来たことが良かったです。笑顔が見えるっていいですね。

## 8. 研修会の運営(テーマ・開催方法・日時等)に関するご意見・ご要望等ありましたらご記入ください。

・初めての ZOOM でのグループワークは緊張しましたが、ホストさんに誘導してもらい、大変良かったです。ありがとうございました。

・内容も参考になりましたが、ズームミーティングに慣れる機会にもなって良かったです。

・人によって違うでしょうが、もっと早い時間(17:30、18:00)だと参加しやすい人も多いのではと思いました。

・症例検討など今後も多職種の意見を聞くことができるような研修会があれば参考になります。

・貴重な体験、ありがとうございます。

・今回は、家族のおられる方の勉強会でしたが、年齢が70代ぐらいの若い家族や、親戚のいない方が自宅で生活する為にどの様に支援すればよいかの勉強などしてみたいです。

・今回もとても勉強になりました。いろんな意見が聞けて刺激になりました。ありがとうございました。